

令和7年度都立葛西南高校（定時制）における教科指導の重点

重点教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	・中学校段階までの学び直しを含めた、国語の基礎学力の向上。	・各単元における漢字の学習として、漢字テストを実施する。 ・学習のつまずきを捉え、放課後や長期休業期間の補習・支援を実施する。	基礎学習を土台に、自らの考えを言語化し、正しい文章で表す能力を育む。
地歴・公民	・中学校段階までの学習の学び直し。 ・基礎的な歴史事象の理解と公民的資質の育成。	・授業プリントにはルビを振り、言葉を理解する際のつまずきを軽減する。 ・始業前や放課後、長期休業期間に補習・支援を個別対応で実施。	・段階的に問いを立て、生徒の多様な学力に応えらるとともに、成績上位層に対しては、クラスメイトに説明させる等の活動を実施。 ・生徒の関心に合わせて、実際の区議会議員選挙などを題材とし、公民的資質を育む。
数学	・高等学校数学の理解の前提となる、算数及び中学校数学の基礎的な知識及び技能の定着を図る。	・生徒一人ひとりの苦手な単元をICT教材を活用することで個別最適な学習を実施。 ・学習のつまずきを放置せず、少人数指導や放課後学習などで着実に補習・支援を実施。	・学力差に応じて段階的に課題を設定し、事象を論理的に考察することで、本質を的確に捉える力を育成する授業の実施。
理科	・自然の事物・現象に関する観察や実験を通じて、科学的に探究する力の育成。	・実験や観察を通して、物理量の単位・測定・計算などの基礎技能を繰り返し練習する。 ・学習のつまずきを捉え、放課後や長期休業期間の補習・支援を実施する。	・文化祭・自由研究等で「身の回りの科学」をテーマとした探究活動を行い、科学的な思考を表現する機会を設ける。
外国語	・中学校段階までの学び直しを含めた、英語の基礎学力の向上。	・新出単語のみならず、既習とされている単語や文法も復習しながら内容を抑えていく。 ・学習のつまずきを捉え、放課後や長期休業期間の補習・支援を実施する。	学んだことを土台に、自らの体験や考えを言語化し、意図を伝えるために必要最低限の文法で表す能力を育む。